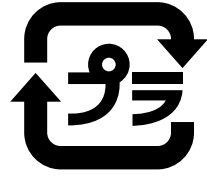


「プラスチック製容器包装」と「白色トレイ」は
4月から収集を開始します

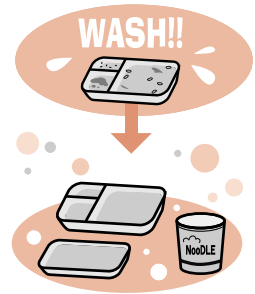
「プラスチック製容器包装」と「白色トレイ」は、汚れないものを出してください。



4月1日からは、次のとおりに出してください。

プラスチック製容器包装の出し方

- ① 中身を完全に使い切ってください
- ② 汚れがあるものは取り除いてください
(ボトルのふたやシャンプーのノズルなどは外してください。袋は同じで結構です)
- ③ 透明か半透明の袋に入れてください
(袋は外側の1枚だけでお願いします)
- ④ プラスチック製容器包装の日
(週一回)に出してください



白色トレイの出し方

- ① 軽くすすいでください
- ② ふき取るか、乾かしてください
- ③ プラスチック製容器包装とは別の透明か半透明の袋にそのままの形で入れてください
(袋は外側の1枚だけでお願いします。また、トレイは切ったり潰したりしないでください)
- ④ プラスチック製容器包装の日
(週一回)に出してください

紙パックの出し方
(4月からごみステーションに出してください)

- ① 軽くすすいでください
- ② 切り開いて、乾かしてください
- ③ 紙類 布類の日(月2回)に、ひもで必ず十字にしばって出してください
(紙ひもかニールひもでしばってください)

▼問い合わせ先＝
住民生活課 生活環境係
☎ 91331

マイバッグやふろしきを使って、環境のことを考えませんか？

地球温暖化防止とごみ減量化のため、事業者、県、市町、消費者団体との間で「レジ袋の削減に関する協定」が結ばれました。

このため平成22年2月1日(月)より、町内の次の店舗においてレジ袋の無料配布が中止されます。

【町内のレジ袋削減取組協力店舗】(50音順)

(株)エコス 上三川店	(株)カスミ 上三川店
上三川町大字上三川4671-1	上三川町大字上三川4756

一人一人では小さなことかもしれませんが、上三川町全世帯で協力すれば、一年間で約612トンの二酸化炭素が削減できる計算になります。これは約120ヘクタール(いきいきプラザ敷地面積の約127倍です!)の50年生スギ人工林が1年間に吸収する二酸化炭素量に相当します。

マイバッグやふろしきなどを使うことで、環境やごみのことについて考えるきっかけにしてみませんか？

町民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

▼問い合わせ先＝

栃木県環境森林部 地球温暖化対策課 ☎ 028(623)3187
住民生活課 生活環境係 ☎ 91331

